



地域の医療福祉活動への 貢献を目指して

平成最後の新年を迎え、皆様へ、心からの御祝詞を申し上げますと共に、昭和58年2月に開設以来、多大な御指導、御支援を賜りましたことを、篤く、篤く御礼申し上げます。

3か条の設立方針(①精神・身体両面のより良い診療に努力すること ②認知症に積極的に取り組むこと ③私的な利益を求めず、より公益性の高い開かれた組織を目指すこと)を実現すべく、増築、増床も重ね、スタッフ一同全力で努力し続けて参りました。

平成24年には地域医師会と県の要請を受け、回復期リハビリ病棟を開設すると共に、リハケア塾を開始し、看護、介護等にリハビリを導入し、さつき会全体の医療・福祉の向上を図りました。地域活動としてはまだまだ不十分ですが、日常診療、救急対応を始め、訪問看護、訪問介護、訪問リハ等を展開させて頂いております。

また、20数年前より、ベトナムを中心とした東南アジアのすばらしい若者を招請し大切に育てて参りました。現在4カ国、30名弱の方が活躍されています。地域の皆様、関係組織の皆様の協力のお陰で、当初30人弱のスタッフで開始した袖ヶ浦さつき台病院は、現在、下記施設で約1,400名のスタッフにより地域貢献を目指し活動させて頂いております。

今や、地球環境、世界文明の変転等々、予測不可能な時代を迎えていると考えますが、皆様の御指導、御支援の下、スタッフ一同、心一つにして地域の医療福祉活動に少しでも貢献させて頂くよう、全力を尽くしてまいりたいと存じます。今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

社会医療法人社団さつき会 理事長 矢田 洋三
社会福祉法人さつき会

社会医療法人社団さつき会 (袖ヶ浦さつき台病院(409床)、かずさアカデミアクリニック、さつき台クリニック他)

社会福祉法人さつき会 (袖ヶ浦菜の花苑、つつじ苑、カトレアンホーム(合計310床)、さつき台の家 他)

特集

理事長よりご挨拶

袖ヶ浦市認知症初期集中支援チームについて

認知症疾患医療センター センター長 細井尚人

国の認知症施策(オレンジプラン)の一つに認知症初期集中支援チームがあります。認知症初期集中支援チームは認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的としています。袖ヶ浦さつき台病院認知症疾患医療センターは平成27年10月より袖ヶ浦市役所高齢者支援課地域包括支援センターと協働し、袖ヶ浦市認知症初期集中支援チームを結成し活動しています。



認知症初期集中支援チーム



チーム会議の様子

対象の方

袖ヶ浦市在住の40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で医療や介護を受けることが困難な人です。複数の専門職が訪問し、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的(おおむね6ヶ月)に行い、自立生活のサポートを行っています。

こんなときはご相談ください

- ・「認知症が疑われる。」
- ・「本人が病院に行きたがらず、受診ができない。」
- ・「認知症の診断を受けたけど、どうしたら良いかわからない。」
- ・「介護保険の認定を受けたけど、介護保険サービスの利用を本人が嫌がり困っている。」



(袖ヶ浦市認知症ケアパス冊子より抜粋)

連絡先

認知症初期集中支援チームへのご相談につきましては、下記までご連絡ください。

袖ヶ浦市高齢者支援課地域包括支援センター TEL 0438-62-3225
地域包括支援ながうらサブセンター TEL 0438-64-2100
地域包括ひらかわサブセンター TEL 0438-75-3344

社会福祉法人さつき会 精神障害者就労支援施設

さつき台の家(障害福祉サービス 就労継続支援B型【通所】)の紹介

『さつき台の家』とは

さつき台の家は、障害者総合支援法で就労継続支援事業B型サービスを提供する精神障害者就労支援施設として活動しています。就労・社会復帰を目指している方に、初期段階の訓練と位置付けた作業に取り組んでいただき、「働く」ということを考えながら、他者との接し方、日常生活に必要な知識の習得など、職業指導と生活支援を行っています。



『作業内容』は

- おしぼり巻き・タオルたたみ・衣類たたみ
- 食品加工・販売
- 車イス洗浄・マットレス消毒
- 手工芸作品制作



おしぼり巻き作業



食品加工



販売: さつき会ふれあい祭り

パン
100個
完売



参加へのお誘い



お住まいの市町村より「障害福祉サービス受給者証」が交付された方が、さつき台の家の利用が可能となります。「就労したいけど」と悩まれている方、また「生活リズムを整えた上で活動に参加してみたい」と考えている方。

みんな一緒にやってみませんか。正式参加で工賃をお渡ししています。

さつき台の家

【開所日】月～金:祝祭日開所

【開所時間】8:30～17:30

【サービス提供時間】9:00～15:00

お問い合わせは ☎0438-60-7756

〒299-0243 千葉県袖ヶ浦市蔵波428-4
(袖ヶ浦さつき台病院より徒歩2分)



高額療養費とは??

1ヶ月の治療費の自己負担金が一定の上限額(下記参照)を超えた場合、その超えた金額が申請をすることによって、払い戻される制度です。



重要ポイント

- 入院などで治療費が高額となる可能性がある方は、出来るだけ早めに加入されている保険者(下記参照)へ申請を行い、『限度額適用認定証』の交付を受けて病院窓口へご提示下さい。ご提示がない場合、健康保険証の自己負担割合に応じた金額となります。(但し、保険者に支給申請書を提出すれば還付を受けることが出来ます。)
- 同一月に複数の医療機関を受診された場合は医療機関ごとに上限額まで支払いが発生します。
- 食事代や保険適用とならないもの(差額室料、私物洗濯代、おむつ代等)は高額療養費の対象にはなりません。

〔70歳未満の方〕

適用区分	ひと月の上限額(世帯ごと)	高額該当4月目以降
ア 年収約1,160万円～	252,600円+(医療費-842,000円)×1%	140,100円
イ 年収約770万円～約1,160万円	167,400円+(医療費-558,000円)×1%	93,000円
ウ 年収約370万～約770万円	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	44,400円
エ ～年収約370万円	57,600円	
オ 住民税非課税	35,400円	24,600円

(例)上記区分より自己負担が適応される。前提条件として年齢が65歳で所得が約370万円の方が、回復期リハビリテーション病棟へ1ヶ月入院した場合、平均的な医療費(疾患や治療内容により変動する)418,970円+食事代42,780円=461,750円が自己負担となるが、保険者へ申請を行い、限度額適用認定証(適用区分:エ)が交付された場合、医療費の限度額が57,600円となり、自己負担が大幅に軽減されます。

〔70歳以上の方〕

適用区分	ひと月の上限額(世帯ごと)		高額該当4月目以降
	外来(個人ごと)		
現役並み	年収約1,160万円～(区分Ⅲ)	252,600円+(医療費-842,000円)×1%	140,100円
	年収約770万円～約1,160万円(区分Ⅱ)	167,400円+(医療費-558,000円)×1%	93,000円
	年収約370万～約770万円(区分Ⅰ)	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	44,400円
一般	年収約156万～約370万円	18,000円 (年14万4千円)	
非課税等 住民税	住民税非課税世帯(区分Ⅱ)	8,000円	24,600円
	住民税非課税世帯(区分Ⅰ)		15,000円

申請が必要です!



◆申請窓口◆ 下記の窓口にお問い合わせ下さい。

- (1) 国民健康保険の場合 …………… 市区町村の役所
- (2) 全国健康保険協会(協会けんぽ)の場合 … 都道府県支部
- (3) 健康保険組合(組合健保)の場合 …………… 所属保険組合

脊椎外科医の紹介

脊椎外科で月2回の外来を担当させてもらっている古関比佐志(こがひさし)と申します。脊椎外科とは背骨の病気を手術で治療する診療科です。具体的には手や足の痛みやしびれ、手足に力が入らない、字を書いたり細かい動作が難しい、歩き難くなった、おしっこが出難いなどの症状があれば、背骨の病気の可能性があります。病名としては椎間板ヘルニアとか脊柱管狭窄症、腰椎すべり症など聞いたことがあるかもしれません。外来では主に診断とお薬やブロック注射、リハビリテーション科への紹介などで症状の緩和をはかっております。そのような治療でも改善しない方は、手術を行う場合もありますが内視鏡を使うことで傷も小さく早期に社会復帰可能です。背骨の病気かなとお思いの方は気兼ねなくご受診頂ければと思います。



医師 古関 比佐志

病棟ボランティアさんのご紹介

「こころ癒される布アートのカ」

布アートは、2013年6月から回復期リハビリ病棟で始まった活動です。ボランティアの関典子さんは、一生懸命にはさみで布をきり作品を仕上げる患者さんに寄り添うことで、共に感動し、自分が逆に元気をいただいている感じだと語ってくださいました。同時期に活動を始められた桜井幸さんは、「こんな布でこんな作品になるの」というびっくり感があり、それはすごいなって、いつも患者さんと共に喜びがあるんですと笑顔で話してくださいました。**「患者さんがうれしいと、私たちもうれしい。布アートの講師とボランティア仲間に恵まれて、だから続けられているのよね」**と話されているお二人。5人から始まった布アートボランティアさんの数は、今では10人程になり、毎月の作品作りのお手伝いをしていただいています。



関さん、桜井さんありがとうございます。

*布アートの作品は、リハビリ棟1階に飾ってありますので、ご覧ください。

摂食障害の はなし

～誰に相談すればいいの?～

思春期青年期の若い女性が、拒食や過食の制御ができなくなり極端にやせが進む病気が摂食障害です。生命が危険にさらされるにもかかわらず、内科では心理的治療ができず精神科では身体的治療ができないと言われてどこの科にかかってよいかわからないと相談をよく受けます。本県では、千葉県摂食障害治療支援センター(国府台病院内047-375-4792)が拠点となる病院を紹介しています。当院はその拠

点病院のひとつで心と身体の両面から治療を行っております。

どうかお気軽にご相談ください。

(袖ヶ浦さつき台病院院長 菊池周一)



当院への摂食障害に関するお問い合わせは、予約センター ☎0438-60-1141

袖ヶ浦さつき台病院からのお知らせ

レストランルチェの紹介

日替わりランチは全品600円。飲み物、お味噌汁(スープ)、ご飯、漬物がお代わり自由です。別売りで手作りアイスクリーム(バニラ・ヨーグルト・キャラメル・期間限定アイス)も100円で販売されています。回復期リハビリ棟5階レストランからの景色も最高です。



鶏のグリル 木の子クリームソース



ナポリタン



シーフードカレー

その他メニュー例

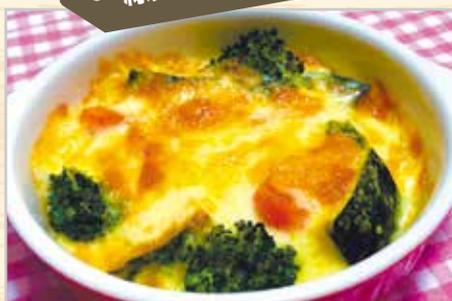
鶏のてりやき定食・ミックスフライ定食・
焼鳥丼・明太子スパゲティー
けんちんうどん(そば)・豚骨ラーメン
*カレーとうどん/そばは1ヶ月ごとに、パスタと
ラーメンは2週間ごとにメニューが替わります。

営業時間
11:00-15:00
日・祝日休み
ぜひご利用ください



SATSUKI's Kitchen

緑黄色野菜の豆腐グラタン



材料(2人分)

絹ごし豆腐 …… 300g
かぼちゃ …… 70g
ブロッコリー …… 50g
にんじん …… 50g
※好きな緑黄色野菜で可
ミックスチーズ …… 60g
マヨネーズ …… 大さじ1.5
味噌 …… 小さじ2
塩 …… 少々
こしょう …… 少々

作りかた

- ①野菜は一口大に切り、電子レンジで加熱する。
- ②豆腐はキッチンペーパーに包み、電子レンジで加熱し水切りをする。
- ③ボウルに豆腐、マヨネーズ、味噌を入れなめらかになるまで混ぜる。
- ④塩、こしょうで味を整える。
- ⑤器に具材を盛り付け、4のソース、ミックスチーズをかける。
- ⑥オーブントースターで5~10分加熱し、焼き色が付いたら出来上がり!

栄養量(1人分)エネルギー 360kcal / たんぱく質 18.9g / 脂質 20.1g / 炭水化物 26.7g / 食塩相当量 2.0g

ポイント

ホワイトソースを豆腐で代用し、簡単かつヘルシーなグラタンとなっています。味噌とかぼちゃを使用することで、少ない材料でも甘みとコクのある仕上がりになります。緑黄色野菜に多く含まれるカロテンには抗酸化作用があり、がんや生活習慣病の予防、免疫力を高める効果があります。また、カロテンは油と一緒に摂ることで吸収率がアップするため、今回のようにマヨネーズと合わせて調理するなどの工夫がおすすめです。好きなお野菜や調味料を使用し、和風でも洋風でも楽しめる一品です。ぜひお試しください♪ (袖ヶ浦さつき台病院 管理栄養士 加藤美香)

*最新のお知らせはホームページをご覧ください。

袖ヶ浦さつき台病院

検索



社会医療法人社団さつき会
社会福祉法人 さつき会

●袖ヶ浦さつき台病院 代表 0438-62-1113
〒299-0246 袖ヶ浦市長浦駅前5-21

●外来予約センター 直通 0438-60-1141
(日、祝祭日を除く/受付時間9:00 ~ 16:00)

●広報誌 事務局：袖ヶ浦さつき台病院 総合広域リハケアセンター

直通 0438-38-3088